



## 「津波・大規模風水害対策車」を導入しました

8月26日(水)、本市は総務省の無償貸与制度を利用して、県内初となる「津波・大規模風水害対策車」を導入しました。津波や大規模風水害による冠水地域での人命救助活動を目的とするこの車両は、全長およそ9mで小型水陸両用バギーやボートなど救助に必要な資機材を一度に積み込むことができます。

近年、全国各地で自然災害が多発しており、多くの河川を有する本市では、水害対策に万全を期す必要があります。今回風水害に特化した車両を導入したことで、消防隊がより機動的に活動できるようになり、今後の災害対応に貢献できると考えています。

災害はいつ起こるか分かりません。日頃から自分や大切な人を守るために必要な行動について考え、自分自身や地域でできる防災対策に取り組

んでいただきますようお願いします。

本市でも、今回導入した車両等の習熟訓練を充実し、機動力を高めるなど、市民の皆さんの安全・安心な生活を守るため万全を期していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

### 危険と思ったらすぐに避難を

「避難」は災害から命を守るための行動です。浸水や土砂災害など危険が想定される区域では、テレビやラジオで最新の気象情報を収集し、市からの避難に関する情報が出た際は、早めに安全な場所に避難しましょう。

また、市が開設する指定避難所だけでなく、自宅で安全が確保できる部屋への避難(自宅避難)や親戚・知人家などへの避難(縁故避難)など、コロナ禍における3密防止を図るため分散避難についても検討しましょう。



小型水陸両用バギー

泥水でぬかるんだ場所や水上など、あらゆる地形を走行でき、障害物を突破できる。毎分2000ℓ放水可能な放水銃を搭載



高機能救命ボート

強い耐久性があり、がれきなどがある浸水域で移動できる。最大20人まで乗船でき、大量救出や重量物の搬送ができる

消防局警防課(車両等に関する事) ☎ 23-9255、防災危機管理局(防災に関する事) ☎ 24-1111

## 「佐世保時間」を発行しました

「佐世保時間」は、佐世保暮らしの魅力を発信し本市への移住をPRする冊子で、平成28年度から年1回発行しています。本市へふるさと納税をされた方に返礼品カタログと一緒に送付するほか、首都圏での移住相談会などで配布しており、市内向けには各公共施設等への設置、町内会等での回覧などを行っています。

本年度の「佐世保時間」(10月1日発行)では、サウナやバレエピラティス、純喫茶でのコーヒーなど、佐世保のさまざまな「整う」を紹介する特集「私の暮らしが整う時間」をはじめ、九十九島の整った自然環境を1人の高校生とともに紹介する「ボクの学び場九十九島」、佐世保の魅力を発信する人々の紹介、佐世保での子育てについて語る「移住ママの子育て時間の整え方」や座談会「私たち、子育て応援隊。」など、さまざまな視点から佐世保暮らしの魅力をお知らせしています。

市外在住者だけでなく市民の皆さんも楽しめる、読み応えのある冊子となっていますので、どうぞご覧ください。

パソコンやスマホからは右の画像を読み取ってご覧ください。



サウナで整う



ボディを整える



純喫茶で整う



スタイルを整える



暮らしのリズムを整える

ボクの学び場九十九島



佐世保の魅力を発信する人々



移住ママの子育て時間の整え方



### 市内の主な設置場所

- ・市役所、中央保健福祉センター玄関案内
  - ・市役所5階秘書課
  - ・各支所、各地区公民館
  - ・佐世保観光コンベンション協会(JR佐世保駅構内)
  - ・九十九島パールシーリゾート(海きらら玄関)
  - ・市内各ホテル・飲食店 など
- ※部数に限りがありますので、ご了承ください。

